

【日経 TEST 受験にあたっての注意事項】

公正な試験を行い、不正を防止するため、試験中の受験者の動作を継続的に録画して保存します。試験中に不正行為を行ったことが判明した場合、或いは、不正と疑わしい行為が判明した場合は失格となります。

事務局は動画を試験中の不正行為防止や今後のサービス改善のための参考にする以外に利用することは一切ありません。なお、法人にて団体申込をする場合は、これらの注意事項および禁止事項について、あらかじめ受験者の同意を得ていることを前提とします。

- ・ 規定の本人確認用身分証を指示に沿ってカメラへ提示してください。氏名・顔写真が確認できない場合は失格となります。身分証確認時、マスクやフェイスガードは取ってください。また、背景の加工(仮想背景等の利用)は禁止です。

【本人確認用身分証明書として利用できるもの】

①自動車運転免許証 ②運転経歴証明書 ③国際運転免許証(写真付き) ④パスポート ⑤クレジットカード(写真付き) ⑥マイナンバーカード(写真付き) ⑦在留カード ⑧特別永住証明書 ⑨社員証(写真付き) ⑩学生証(写真付き)のいずれか一つで本人を確認できるもの。

- ・ 試験中、ウェブカメラで動作や受験環境が適正か判断できるように、適切な照明を点灯してください。
- ・ 受験中に他の人が映り込まないように、また、他人の話し声が届かないように間隔を取って受験をしてください。
- ・ 受験に際してウェブカメラで受験者を撮影し、事務局に動画・音声を送信されて保存されます。プライバシー上、差支えのあるものは、映らない場所に移動してください。
- ・ 受験中、背景の加工(仮想背景等の利用)は禁止です。
- ・ 受験中にマイクに雑音や音声が入らないように、周辺環境にお気を付けてください。
- ・ タッチパネル式のPCを使用する場合はディスプレイへのタッチ操作はせず、外付けマウスもしくはキーボード内のポインター等を使用して解答してください。
- ・ 本人の確認不足や怠慢により、試験時間になっても適正に試験システムが動作できない場合は失格となります。利用環境チェック時にご不明な点を解決してください。
- ・ 事務局は、受験者の通信設備、パソコン等の事情による通信障害や、その他本人の責により受験に不具合が生じた場合の責任は負いかねますので、必ず事前の動作確認を綿密に行ってください。
- ・ その他、以下の禁止事項に該当する行為があった場合は失格とします。

【日経 TEST 受験にあたっての禁止事項】

① 第三者による代理受験および受験権利の譲渡

テストは、受験者として登録をしたご本人が受験してください。第三者による代理受験および受験権利の譲渡はいかなる場合もできません。これに違反した場合（違反したと疑われる場合を含む）は、失格となります。

- ・ 規定の本人確認用身分証以外を提示した場合
- ・ 身分証確認時に、マスクやフェイスガードなどで、本人の顔が確認できない場合
- ・ 受験登録者以外の者が受験した場合
- ・ 試験中、受験者が入れ替わった場合
- ・ 試験中に席を離れた場合
- ・ 試験中、ウェブカメラでの撮影画角内に受験者本人が映らず、受験者本人の受験確認および不正行為の検証ができない場合

② カンニング等の不正行為および不正行為とみなされる行為

テストの公正を期すため、以下の行為は禁止します。これに違反した場合（違反したと疑われる場合を含む）は、失格となります。

- ・ サングラスなど、カメラから目を隠すようなものを着用した場合
- ・ ヘッドフォン、イヤフォンを装着する、または疑われる行為を行った場合
- ・ 試験中にマウスのクリックボタンまたはそれに該当するボタン以外のキーに触れた場合
- ・ 日経 TEST オンライン試験ページ以外のページを閲覧した場合
- ・ 日経 TEST オンライン試験指定ブラウザ以外のアプリケーションを開いた場合
- ・ 試験中に他人に話しかけた場合（挨拶や短いやり取りなど内容に関わらず、他人に話しかけることは禁止）
- ・ 試験中に他人から話しかけられた場合（来訪者への対応、インターホンで応答することなども含め禁止）
- ・ 試験中に携帯電話及びその他の電子機器を使用した場合
- ・ 受験者の目に触れる位置に、試験内容に関連する掲示物が貼付又は置いてあった場合
- ・ 試験中飲食した場合（ただし、必要最低限の水分補給として、ラベルのない透明な PET ボトルに入れた水のみ飲用可。その他の容器の利用、水以外の飲料は不可）
- ・ 試験中に、喫煙した場合
- ・ その他、不正行為が行われていると、疑われる行為を行った場合

③ 試験内容の保存および保存したとみなされる行為

テストの説明・問題にかかわる画面や内容を保存する行為（それを疑われるような行為も含む）を禁止します。これに違反した場合は、失格するだけでなく、損害賠償の対象になることがあります。

- ・ キャプチャーやスクリーンショットをとる
- ・ 画面保存ソフトやアプリを使用して画面を保存する
- ・ ビデオやカメラ等で撮影する
- ・ メモを取る
- ・ 口述して録音する

- ・ その他何らかの手段により保存・記録をしようとするすべての行為

④ 試験内容の漏洩および漏洩したとみなされる行為

テストの問題は非公開です。テストの設問・選択肢・ご自身の解答内容など、テストに関わるすべての情報を、第三者に開示する行為（開示したと疑われるような行為を含む）を禁止します。これに違反した場合は、失格するだけでなく、損害賠償の対象になることがあります。

- ・ 紙・メモ・写真・動画・インターネット上のアプリケーションなどの媒体を通じて、第三者が閲覧可能な状態、もしくは内容を類推できる状態にすること
- ・ 口頭での発話・録音などを通じて、第三者が問題の内容を知りえる状態、もしくは類推できる状態にすること。

（例）「日経 TEST を受験した」ことを SNS に書き込むのは構いませんが、「●●の問題は難しかった」など出題内容を類推させうる書き込みは禁止します。

⑤ その他、注意事項等への違反

【特記事項】

※1 ご病気などの止むを得ない事情により席を離れる必要がある場合、また、試験時間中に指定のお薬などを飲む必要がある場合は予め届け出てください。なお、これらの場合、診断書が必要になる場合があります。

※2 試験中は電話の使用を禁じていますが、トラブルが発生し、試験の続行に支障がある場合は、受験票に記載の日経 TEST 当日ヘルプデスクへ電話、またはトラブルシューティング用チャットまでご連絡ください。

2021年8月12日